

日本イコモス国内委員会

JAPAN ICOMOS INFORMATION

第3期 第1号 1995年 8月 1日 発行

1995年第1回理事会の報告

1995年7月15日(土)に虎の門の国立教育会館に於いて、本年第1回の理事会が開催されました。出席者は坪井清足委員長・稲垣栄三副委員長・伊藤延男・石井 昭・陣内秀信・西村幸夫・羽生修二・益田兼房・渡辺勝彦・渡辺保弘の各理事および事務局の我妻(陪席)の11名。

I 報告事項

- 1) 第11回イコモス総会(1996/10/2-9)シンポジウムの発表申込経過報告(渡辺保弘)
- 2) 総会提出予定の「文化遺産記録作成ガイドライン」に対するUK/ICOMOSからのコメント依頼について(石井 昭)
- 3) イコモス・ビューロ会議及び執行委員会出席報告(5/31-6/3於:ドミニカ共和国セントドミンゴ)(伊藤延男)
- 4) Blue Shield (SAARC Expert Group Meeting on Preservation of Monuments and Archival Material)について(伊藤延男)
- 5) 富士山国際フォーラム経過報告(坪井清足・渡辺保弘)
- 6) 会費納入状況(中間報告)(渡辺保弘)
- 7) その他の通常活動(渡辺保弘)
 - 3/24 書籍2冊を全会員に送付
 1. Dr.Larsen著<Architectural Presevation in Japan>(文化庁より寄贈)
 2. 刊文化財2月号(昨秋のオーセンティシティ国際会議の報告掲載)文化庁文化財保護部監修/第一法規出版(通常会計より支出)
 - 3/29 95年会費納入案内及び会員記録未提出会員に提出のお願い発送
 - 4/3-9 Historic Towns and Villages Committee (Hungary) 上野邦一委員出席
 - 4/19 日本建築学会関西支部主催の関西地震被害調査報告会に我妻事務局員が出席
 - 4/24 第11回イコモス総会のシンポジウムの発表応募案内を全会員に送付
 - 4/24 UK/ICOMOSよりの「ガイドライン」へのコメント依頼書を理事・監事に送付
 - 5/ 2 <INFORMATION>第2期10号(1995年5月1日発行)を発送

JAPAN/ICOMOS

- 5/10 パリ本部に95年負担金(145FFx126名分-30,000(立替)=293,205円)送付
 5/17 パリ本部に94年のAnnual Report 送付
 5/29 UK/ICOMOS からの依頼状に対する返信を石井昭理事が先方へ送付
 6/12-17 Conservation Training Committee Meeting (Finland) 稲葉信子氏出席
 6/19 総会シンポジウムの発表希望者4名の原稿を一括して大会本部に送付
 7/4 富士山国際フォーラム主催者会議に渡辺保弘出席

II 審議事項

1) 入会・退会の件

★下記の7氏から入会の希望があり、審議の結果、全員の入会が承認されました。

(所 属)		(推 薦 者)
①小野 昭氏	(東京都立大学人文学部)	坪井清足氏・岸本雅敏氏
②杉尾 邦江氏	(株式会社プレック研究所)	本中 真氏・杉尾伸太郎氏
③稲葉 信子氏	(文化庁文化財保護部建造物課)	伊藤延男氏・益田兼房氏
④森下 満氏	(北海道大学工学部建築学科)	足達富士夫氏・西川幸治氏
⑤野尻 孝明氏	(文化財建造物保存技術協会)	斎藤英俊氏・渡辺保弘氏
⑥黒川 直樹氏	(東京都立大学工学部建築学科)	石井 昭氏・羽生修二氏
⑦山田 幸正氏	(東京都立大学工学部建築学科)	石井 昭氏・羽生修二氏

★退 会 (ご逝去) 吉川 需氏

長年名誉会員および監事として当委員会のために貢献されました氏は、本年6月4日急性肺炎にて逝去されました。ご生前の当委員会への数々のご貢献を感謝し、謹んでご哀惜を申し上げます。

2) 役員人事に関する件

本年は役員改選の年に当たるため、任期(連続3期)を満了された坪井清足委員長および稲垣栄三・伊藤延男・石沢良昭・牛川喜幸・河原純之の各理事が退任され、すでに去る3月15日の総会において選出された石井 昭委員長以外の役員について審議が行われました。その結果、理事には新たに上野邦一・近藤公夫・田中 琢・宗田好史・安原啓示の諸氏が、監事には木原啓吉氏が選ばれ、他の理事7名・監事1名の諸氏は留任となりました。(別項の役員名簿をご参照下さい。)なお、7月15日(理事会開催日)をもって役員の交替を行うことも併せて決定致しました。また長期にわたって国内委員会の発展のためにご尽力下さいました坪井清足委員長・稲垣栄三副委員長・伊藤延男理事の3氏には、今後は顧問として、国内委員会および理事会のご指導に当たっていただく事になり、満場一致で承認されました。

3) US/ICOMOSから送付された "Short Courses Abroad in Historic Preservation" のプログラムについて審議が行われ、会員各位に情報提供の協力をしていただくようにとの提案があり、決議されました。(別項をご参照下さい)

4) イコモス30周年記念行事(95/9/10-16・Poland) への出席に関する件について審議が行われ、委員長が出席されるほか、会員各位に参加を呼びかけるよう決議されました。(別項をご参照下さい)

(文責：渡辺保弘)

日本イコモス国内委員会役員名簿
1995～1997

氏名・役職	担当	任期	現職
-------	----	----	----

委員長

石井昭		新任	東京都立大学工学部教授
-----	--	----	-------------

理事

加藤晋平	副委員長	連続在任第3期	國學院大學文学部教授
上野邦一	庶務(関西)	新任	奈良女子大学生生活環境学部教授
近藤公夫	会員	新任	神戸芸術工科大学教授
陣内秀信	広報	連続在任第3期	法政大学工学部教授
田中琢	会員	新任	奈良国立文化財研究所長
西村幸夫	渉外	連続在任第3期	東京大学先端科学技術研究センター助教授
羽生修二	会計	連続在任第3期	東海大学工学部教授
益田兼房	事業	連続在任第3期	文化庁主任文化財調査官
宗田好史	広報(関西)	新任	京都府立大学生生活学部助教授
安原啓示	事業	新任	文化庁主任文化財調査官
渡辺勝彦	会員	連続在任第3期	日本工業大学工学部教授
渡辺保弘	庶務	連続在任第3期	株式会社文化財工学研究所取締役主任研究員

監事

飯田喜四郎		連続在任第2期	愛知工業大学教授
木原啓吉		新任	千葉大学教養部教授

日本イコモス国内委員会顧問名簿

関野克	名誉委員長	東京大学名誉教授
横山光雄	名誉委員	東京大学名誉教授
坪井清足	名誉委員	財団法人大阪文化財センター理事長
稲垣栄三	名誉委員	明治大学理工学部教授・東京大学名誉教授
伊藤延男	名誉委員・本部副会長	神戸芸術工科大学名誉教授

アメリカ・イコモスからの問い合わせ

外国人が参加できる日本国内の短期研修コースについて

US/ICOMOSから次のような照会状が届いています。近刊予定の案内パンフレット [Short Courses Abroad in Historic Preservation] に収録し、各国のイコモスに配布するので、日本からも該当する情報を提供して欲しいという内容です。

U.S. COMMITTEE
INTERNATIONAL COUNCIL
ON MONUMENTS AND SITES
US/ICOMOS

June 21, 1995

Mr. Kiyotari Tsuboi
c/o Bunkazai Kougaku Kenky-sho
3-9-5 113, Okubo, Shinjuku-ku
TOKYO 169, Japan

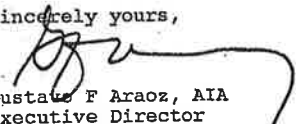
Dear Colleague,

Periodically, US/ICOMOS publishes a multi-page list of "Short Courses Abroad in Historic Preservation." For purposes of this list, short courses are defined as those ranging between one day and six months. The list has proven to be both useful and popular with our members and students, and has promoted international participation in this type of training throughout the world. It is mailed to all US/ICOMOS members and to the other ICOMOS National Committees, who may choose to reproduce it and disseminate it among their own members.

We are now in the process of updating the list for new courses that will be offered between January 1996 and July 1997 and would like to include an announcement for the short programs that your institution or other institutions in your country will be offering during that period. Please, remit to this office or have the other institutions remit directly, as soon as possible, a roster of the courses, to include: the sponsoring organization with name, address, phone & Fax, and person to contact; the course title, a descriptive text of the topics of the course, the dates and costs; the working language(s) of the course and whether translation into English will be available; plus any other information that you may find to be pertinent.

We will, of course, forward a copy of the new list to you for your information and files.

Sincerely yours,


Gustavo F Araoz, AIA
Executive Director

対象となるのは、来年（1996年）1月から再来年（1997年）7月までの間に予定されている歴史的文化遺産の保存に関連する諸活動のうち、外国からの専門家や学生に短期研修の機会を提供し得るもので、短期とは1日以上～6か月以内を言います。

通知すべき事項は、①受入機関名・所在地・電話・FAX番号・連絡担当者名、②コースの名称・趣旨・期間日程・経費、③使用言語・英語通訳の有無、④そのほか受入側の判断による適切な案内、等です。

人的交流や情報交換が各国間でますます盛んになりつつある現状にかんがみ、わが国もこの種の企画に対して積極的に門戸を開く必要があります。会員各位の所属機関をはじめ、お心当たりの関係諸方面に呼び掛けて、よろしくご検討ください。日本イコモスとしては、10月初めの理事会で回答をまとめる予定ですので、ぜひ9月末までに情報を事務局あてにお寄せくださるようお願いいたします。

(文責：石井 昭)

本年9月にポーランドで開催される

ICOMOS創設30周年記念式典と記念シンポジウム

ポーランドのクラクフ (Cracow) 市において、来たる9月13日から16日にかけて、イコモス創設30周年を記念する「式典」「シンポジウム」「見学会」などが開催されます。また、これに先立ち9月10日から13日にかけて、3種の役員会議、すなわち「事務局会議」「執行委員会会議」「諮問委員会会議」が召集されています。

詳しいプログラムはイコモス本部発行の [ICOMOS NEWS] によって全会員に通知されるはずですが、本日 (8月1日) 現在まだ届いていませんので、ポーランドの国内委員会から送られてきた招待状に即して「暫定的日程表」を紹介します。

Provisional programme

- September 10th, Sunday, 2 p.m.-7 p.m.
Meeting of the Bureau of ICOMOS
- September 11th, Monday, 9 a.m.-1 p.m., 3.30 p.m.-7.30 p.m.
Meeting of the Executive Committee
- September 12th, Tuesday, 9 a.m.-1 p.m., 3.30 p.m.-7.30 p.m.
Meeting of the Advisory Committee
- September 13th, Wednesday, 9 a.m.-12 p.m.
Meeting of the Executive Committee.
- September 13th, Wednesday, 5 p.m.
The ceremony of the 30th anniversary of ICOMOS,
The inauguration of the symposium (part one):
„HERITAGE RESPONSIBILITIES AND MARKET RULES,
THEIR ROLE IN MANAGING HISTORIC CITIES”
- September 14th, Thursday, 9 a.m.-1 p.m., 3.30 p.m.-7.30 p.m.
The symposium (part two):
„RESPONSIBILITIES FOR THE HERITAGE”
- September 15th, Friday, 9 a.m.-1 p.m., 3.30 p.m.-7.30 p.m.
The symposium (part three):
„MANAGING HISTORIC CITIES”
- September 16th, Saturday, technical visits:
to Cracow,
or to the Tatra mountains (wooden architecture),
or to Warsaw.

9月13日から始まる「式典」「シンポジウム」「見学会」などには、イコモス会員ならば、誰でも参加できます。参加を希望される方は事務局までご連絡ください。可能なかぎりの情報を提供します。 (文責：石井 昭)

研究会のお知らせ

1995年第1回の研究会を下記のように予定しておりますので、是非ご参加くださるようご案内申し上げます。なお、準備の都合がありますので、出席可能な方は8月末までに事務局にご連絡下さるようお願い致します。

記

- 日時： 1995年10月7日（土曜日）
午後3時～5時
- 場所： 学士会館本郷分館（東京都文京区本郷
3-7-3-1 東京大学構内）第7号室
- 講師： C. M. ストロベイク博士
（文化女子大学教授）
- 講演： 「ポーランドの歴史的都市の保存」
- 内容： 世界遺産であるワルシャワ、クラクフなどの歴史的都市を例に、ポーランドの都市の歴史とその保存について、スライドを用いて発表をしていただき、その後質疑応答をいたします。（講演共に日本語）



事務局よりのお知らせ

- 本号掲載の記事について詳細をお知りになりたい方は事務局にお問い合わせ下さい。事務局は月・水・金の9時～5時には担当職員（我妻）がおります。
- 先回お伝え致しましたように、今後はできる限り新しい情報を会員の皆様にお送りするよう計画致しております。皆様からもご提供いただけるニュース等ありましたら事務局までご連絡下さるなど、ご協力の程お願い申し上げます。
- 7月15日（1995）現在の会員名簿を添付致します。住所・郵送先・電話等に変更がありましたら、速やかに事務局までご連絡下さるようお願い致します。
- 連絡先

日本イコモス国内委員会 住所：〒169 東京都新宿区大久保 3-9-5-113
（株）文化財工学研究所 気付
電話：03-3200-9355 FAX：03-3200-9423